

平成24年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月2日

上場会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ 上場取引所 大  
 コード番号 3174 URL <http://www.happiness-d.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田 泰夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 追川 正義 (TEL) 03(3562)7525  
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第3四半期の業績(平成23年9月1日～平成24年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第3四半期	11,933	—	547	—	497	—	278	—
23年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第3四半期	302.29	—
23年8月期第3四半期	—	—

(注)当社は、平成23年8月期第3四半期において、四半期財務諸表を作成していないため、平成23年8月期第3四半期の数値及び平成24年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
24年8月期第3四半期	7,111	—	1,084	15.2	
23年8月期	6,194	—	818	13.2	

(参考) 自己資本 24年8月期第3四半期 1,084百万円 23年8月期 818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
24年8月期	—	0.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,666	13.2	607	38.5	526	38.9	301	39.0	308.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年8月期3Q	920,000株	23年8月期	920,000株
24年8月期3Q	—株	23年8月期	—株
24年8月期3Q	920,000株	23年8月期3Q	—株

(注)平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3 「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成24年2月14日付で普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期（及び当期）純利益金額を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成23年9月1日～平成24年5月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とした回復の兆しが見られたものの、欧州債務危機を背景とするユーロ圏諸国の財政・金融不安や米国景気の減速によって、円高・株安が進み先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では魅力ある商品の拡充と鮮度管理を徹底し、適正在庫を維持することに継続的に取り組んでまいりました。

店舗においては、3月に4店舗、5月に1店舗の店内改装工事を実施することで、販売好調な高額品を店舗の入口付近に配置する商品陳列に変更してまいりました。また、催事を開催することで販売促進を強化し、さらには全社的に顧客ニーズに合った商品陳列やおもてなしの接客を推進することで売上向上に努めてまいりました。その結果、各商品部門の売上は宝飾品においてはブランドアクセサリーの販売が好調で2,359,420千円、時計においてはファッション時計が好調で2,619,706千円、バッグ・小物においては、シャネル、ルイヴィトンなどの高額品が好調で6,878,412千円、メガネ等は75,745千円となりました。

店舗展開においては3月にハピネス富士南店を閉鎖をした一方、3月にハピネス久御山店、4月にハピネス船橋店、ハピネス福津店、ハピネス川口店の計4店舗を新規出店したことで、当第3四半期累計期間末店舗数は42店舗となり、新店4店舗の売上は218,769千円となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は11,933,284千円、営業利益は547,600千円、経常利益は497,705千円、四半期純利益は278,110千円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,975,487千円となり、前事業年度末と比較して896,109千円増加しております。これは主として、現金及び預金が186,754千円増加、新店オープン等に伴い商品が646,185千円増加したことが要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,136,174千円となり、前事業年度末と比較して21,297千円増加しております。これは主として、ハピネス富士南店の閉鎖および減価償却により工具、器具及び備品が9,475千円減少したものの、新規出店に伴い建物が8,506千円増加、敷金及び保証金が21,476千円増加したことが要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、3,468,293千円となり、前事業年度末と比較して173,947千円減少しております。これは主として、新規出店に伴う商品仕入の増加により支払手形及び買掛金が221,705千円増加、未払法人税等が108,255千円増加したものの、返済により短期借入金が304,836千円、1年内返済予定の長期借入金が147,773千円減少したことが要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、2,558,453千円となり、前事業年度末と比較して824,932千円増加しております。これは主として、運転資金調達のための新規借入によって長期借入金が835,304千円増加したことが要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、1,084,914千円となり、前事業年度末と比較して266,422千円増加しております。これは主として、当四半期純利益278,110千円の計上による利益剰余金の増加が要因であります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期の業績予想につきましては、平成24年6月22日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っておりますが、期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,071,915	2,258,670
売掛金	919,347	967,955
商品	1,891,146	2,537,331
貯蔵品	102,990	92,090
その他	93,977	119,440
流動資産合計	5,079,378	5,975,487
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	406,600	415,106
構築物 (純額)	204	189
工具、器具及び備品 (純額)	226,321	216,846
リース資産 (純額)	16,696	14,226
有形固定資産合計	649,822	646,369
無形固定資産		
リース資産	36,415	33,958
その他	9,877	16,419
無形固定資産合計	46,292	50,378
投資その他の資産		
敷金及び保証金	374,568	396,044
その他	48,442	46,843
貸倒引当金	△4,250	△3,461
投資その他の資産合計	418,761	439,426
固定資産合計	1,114,876	1,136,174
資産合計	6,194,255	7,111,662

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,116,051	1,337,756
短期借入金	342,336	37,500
1年内返済予定の長期借入金	1,349,893	1,202,120
1年内償還予定の社債	342,200	312,200
未払法人税等	79,470	187,726
賞与引当金	63,736	94,169
資産除去債務	1,963	1,976
その他	346,590	294,845
流動負債合計	3,642,241	3,468,293
固定負債		
社債	401,800	432,700
長期借入金	1,180,239	2,015,543
資産除去債務	62,177	65,573
その他	89,304	44,636
固定負債合計	1,733,520	2,558,453
負債合計	5,375,762	6,026,747
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,000	23,000
資本剰余金	10,350	10,350
利益剰余金	790,861	1,059,771
株主資本合計	824,211	1,093,121
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,718	△8,206
評価・換算差額等合計	△5,718	△8,206
純資産合計	818,492	1,084,914
負債純資産合計	6,194,255	7,111,662



(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
売上高	11,933,284
売上原価	8,932,743
売上総利益	3,000,541
販売費及び一般管理費	2,452,940
営業利益	547,600
営業外収益	
受取利息	670
受取配当金	254
受取手数料	428
受取奨励金	450
その他	776
営業外収益合計	2,580
営業外費用	
支払利息	34,896
社債利息	3,710
社債発行費	4,147
株式公開費用	5,627
その他	4,094
営業外費用合計	52,475
経常利益	497,705
特別利益	
受取保険金	775
特別利益合計	775
特別損失	
固定資産廃棄損	5,770
店舗閉鎖損失	16,400
特別損失合計	22,170
税引前四半期純利益	476,309
法人税等	198,199
四半期純利益	278,110

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社はインポートブランドを中心とした宝飾品、時計及びバッグ・小物等の小売業という単一セグメントであるため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期累計期間(自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)

(公募による新株の発行)

当社株式は、平成24年6月22日に株式会社大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場いたしました。当社は上場にあたり平成24年5月18日及び平成24年6月1日開催の取締役会において、次のとおり募集新株式の発行を決議し、平成24年6月21日に払込が完了いたしました。

この結果、資本金は285,200千円、発行済株式総数は1,220,000株となっております。

(1) 募集方法

一般募集(ブックビルディング方式による募集)

(2) 発行する株式の種類及び数

普通株式 300,000株

(3) 発行価格

1株につき1,900円

一般募集はこの価格にて行いました。

(4) 引受価額

1株につき1,748円

この価額は、当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額は、引受人の手取金となります。

(5) 資本組入額

1株につき874円

(6) 発行価格の総額

570,000千円

(7) 引受価額の総額

524,400千円

(8) 資本組入額の総額

262,200千円

(9) 払込期日

平成24年6月21日

(10) 資金の用途

平成24年6月におけるハピネス釧路店の新規出店に伴う内装工事、什器購入、敷金支払等の資金として8,000千円、新規店舗商品仕入資金として78,000千円を充当する予定であります。また、平成25年8月期における新規出店に伴う内装工事、什器購入、敷金支払、商品仕入資金等として残額を充当する予定であります。